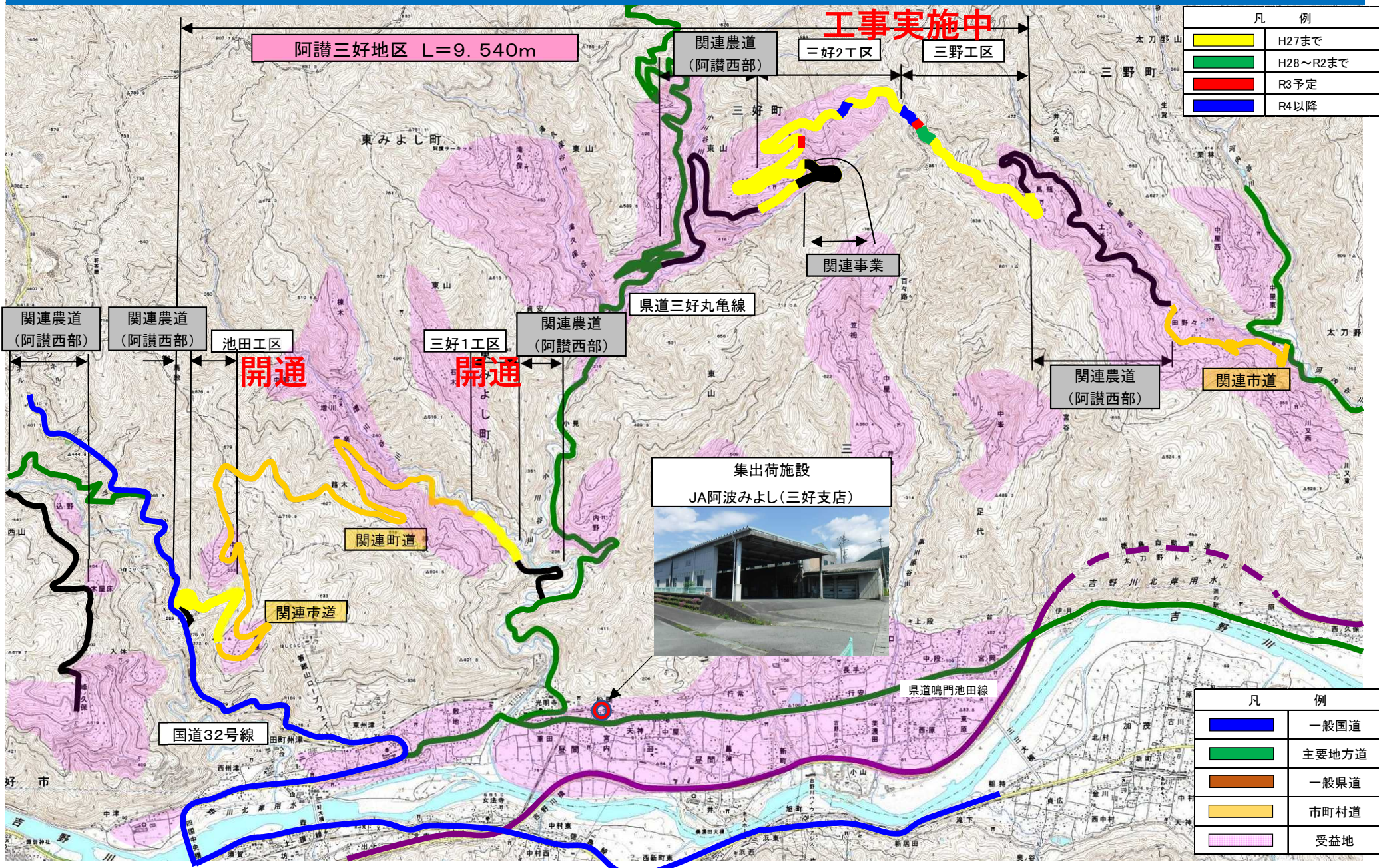


再評価【番号2】

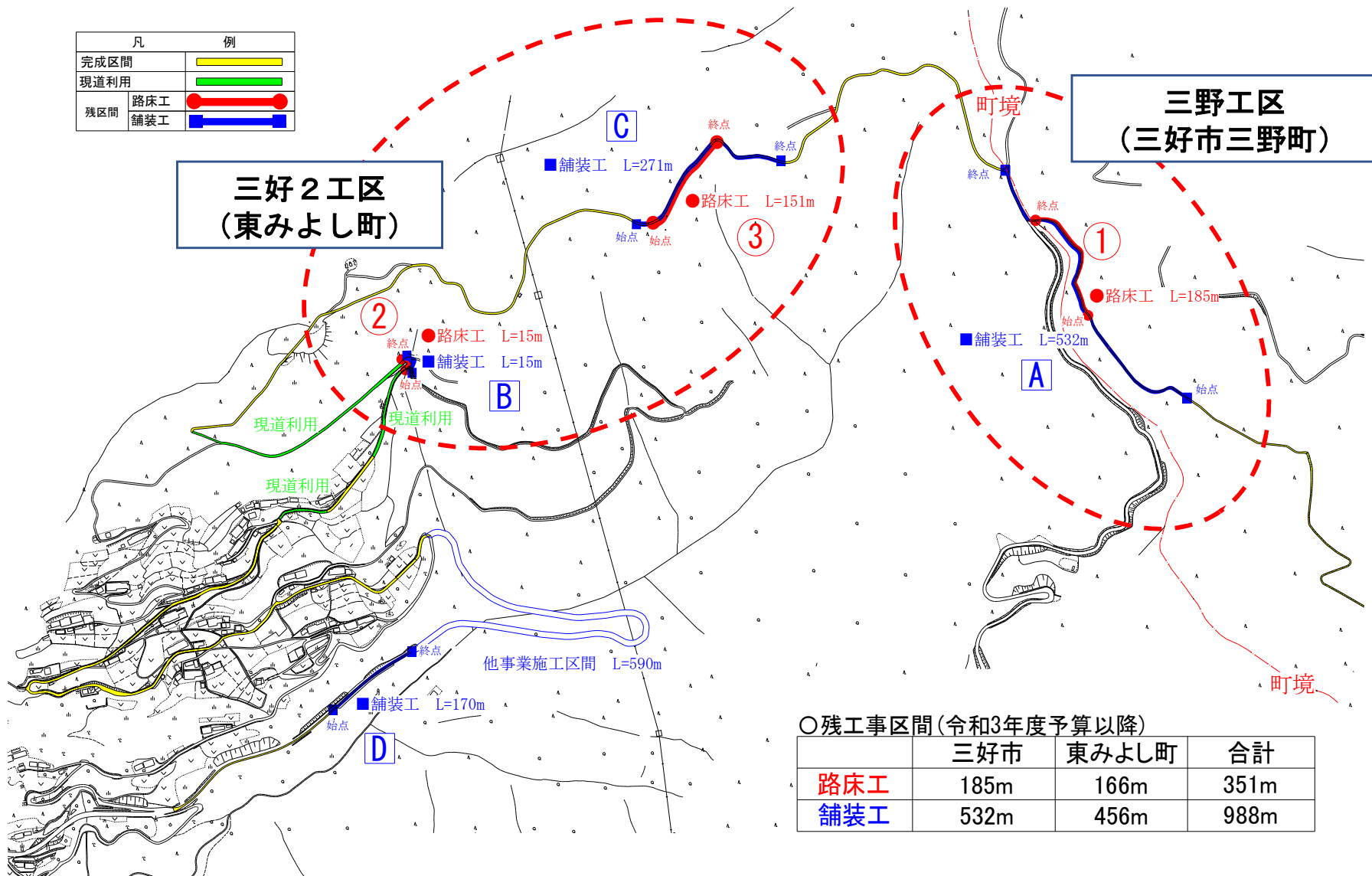
広域営農団地農道整備事業
阿讃三好地区

1. 事業概要

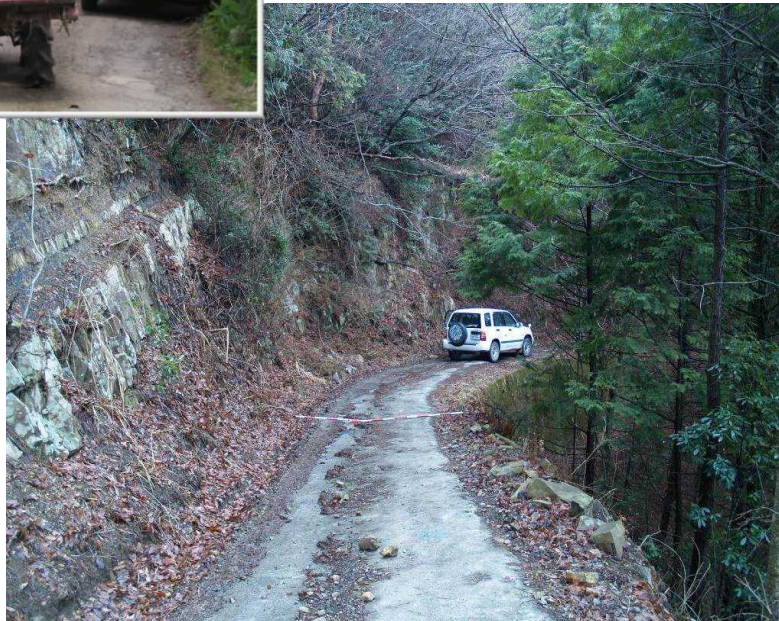


2. 事業箇所(1)

広域農道『阿讃三好』地区 残事業について



2. 事業箇所(2)



整備前

一部区間では、幅員狭小で、対向にも支障をきたすのみならず、転落の危険もある等、早急な整備が求められている
(三好2工区)

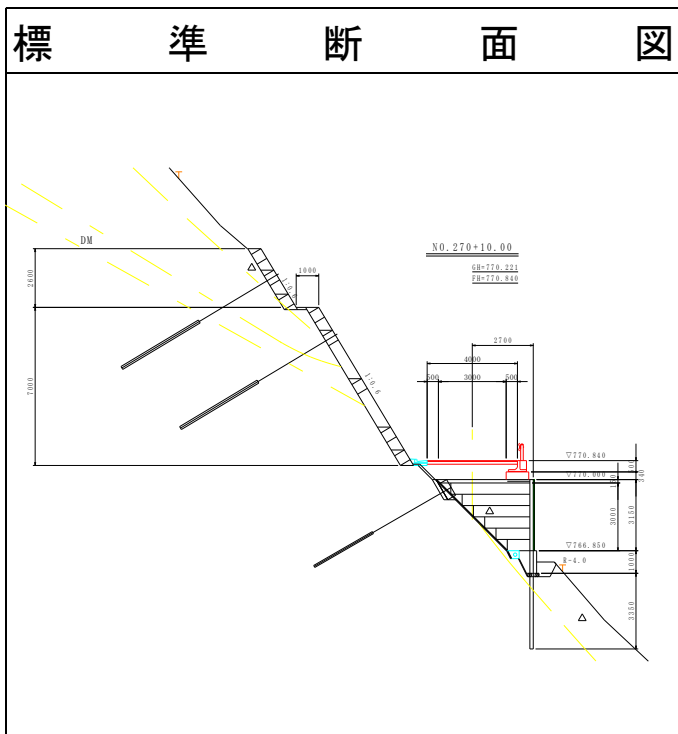


完成区間

圃場から農道へ直接アクセスが可能になり、営農の利便性が向上するとともに、住環境も大きく改善
(三好2工区)

3. 前回評価時以降の状況(1)

① 【三野工区】 EPS工法



施工前

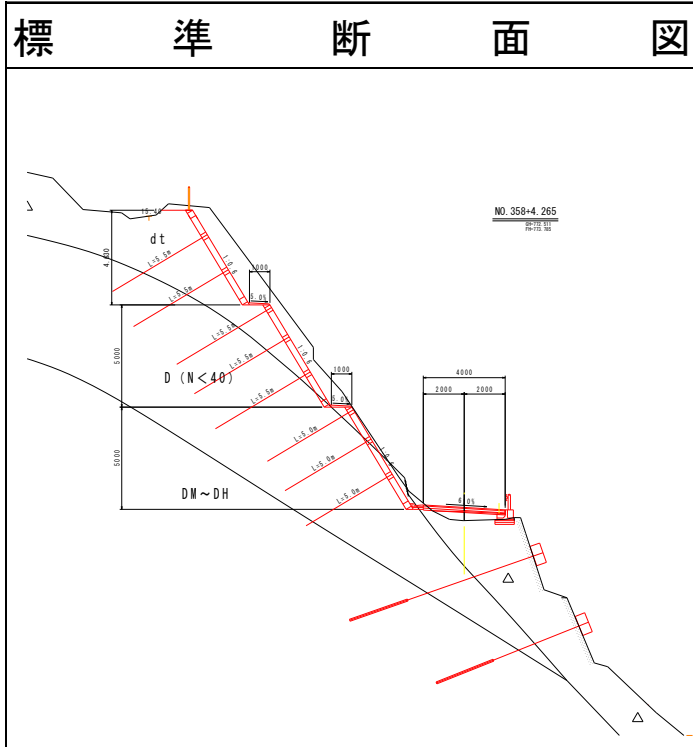


完成



3. 前回評価時以降の状況(2)

④ 【三好2工区】 法枠付きアンカー工法



施工前



完成



4. 地区の状況(1)

営農状況



営農の状況

受益地は比較的標高が高く、傾斜地を利用した柿や良質な野菜の栽培が行われ、広域農道を利用して一部は「道の駅三野」へ出荷される

柿の渋抜き状況



営農状況



道の駅



4. 地区の状況(2)



林業効果

受益区域には山林資源が豊富であり、広域農道を利用して木材の搬出が行われている
(三野工区)



緊急輸送路を補完する農道

災害時の集落孤立化の防止や緊急輸送路としての機能を併せ持つ
(三好2工区)

5. 用地取得状況



起業用地は取得済み

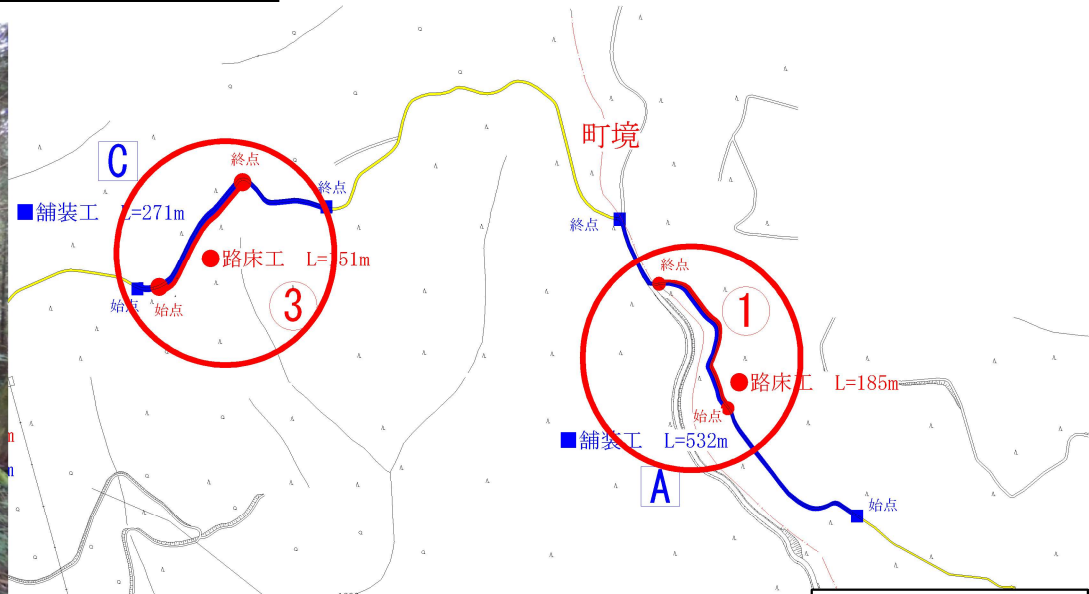
工事施工に伴う立木補償



6. 残事業と今後の見通し

広域農道整備事業 施工状況

三好2工区



三野工区

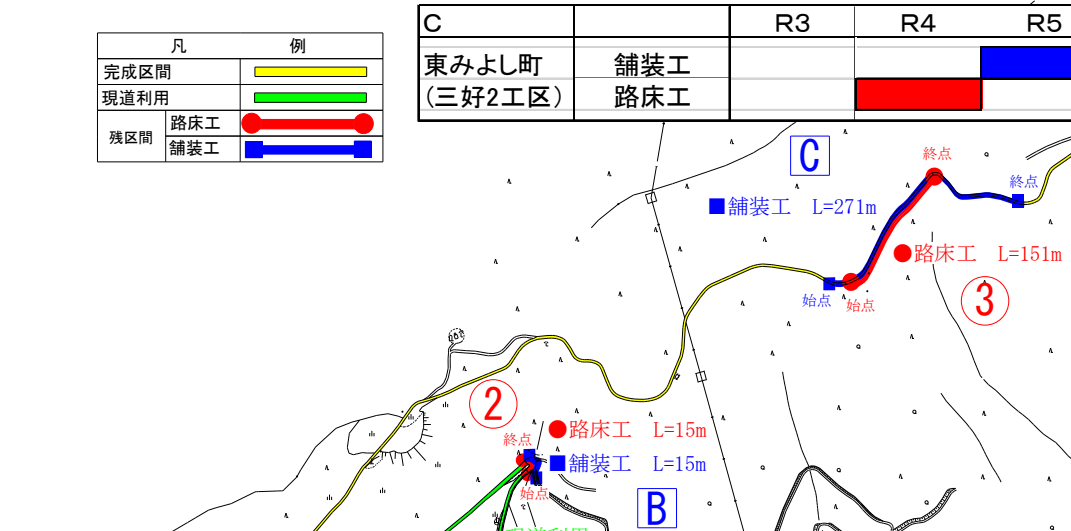


7. 短期的な投資効果

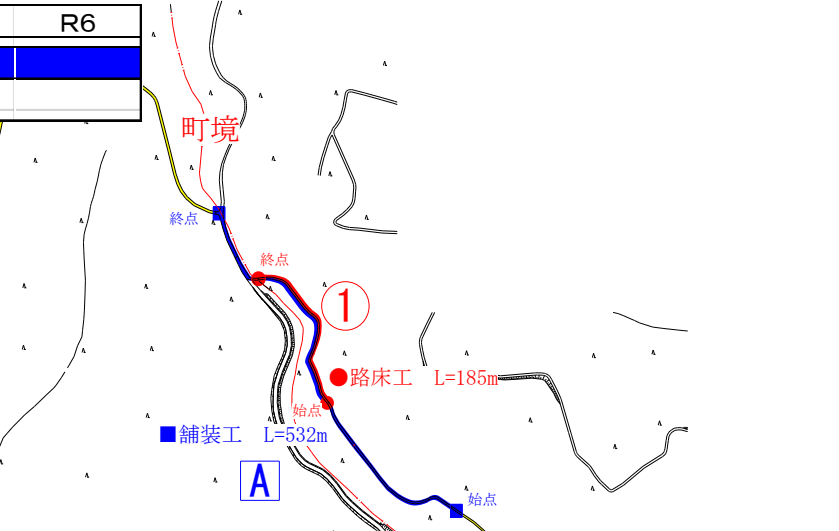
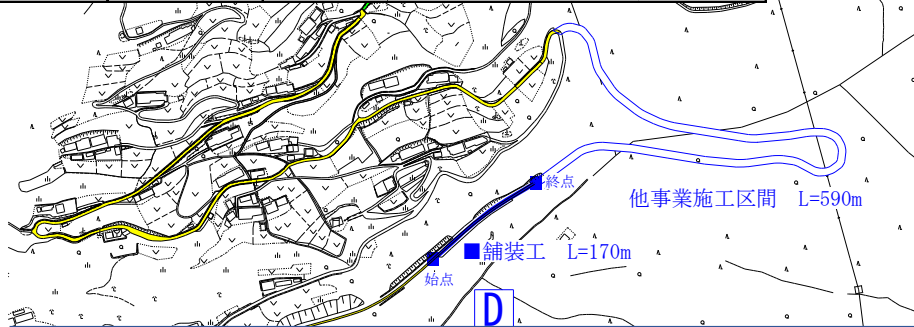
広域農道『阿讃三好』地区 残事業について

凡		例
完成区間		
現道利用		
残区間	路床工	
	舗装工	

C		R3	R4	R5	R6
東みよし町 (三好2工区)	舗装工				
	路床工				



B		R3	R4	R5	R6
東みよし町 (三好2工区)	舗装工				
	路床工				



A		R3	R4	R5	R6
三好市 (三野工区)	舗装工				
	路床工				

○残工事区間(令和3年度予算以降)

	三好市	東みよし町	合計
路床工	185m	166m	351m
舗装工	532m	456m	988m

短期的な投資効果
総費用・総便益 : 2.30

8. 現時点における事業効果の検証

1 効果発現状況の検証



2 社会経済情勢の変化

3 現時点における事業効果の検証

総費用・総便益 : 1.45

9. 費用対効果

総便益

- 1 維持管理費節減効果
- 2 営農に係る走行経費節減効果
- 3 一般交等経費節減効果

112億9,535万5千円

総費用

事業効果発現に必要な費用

96億3,359万6千円

$$\text{総便益} / \text{総費用} = 1.17$$

■今後の対応方針（案）

事業継続